

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	コラゾン吾妻橋浅草		
○保護者評価実施期間	2024年 10月 8日		2024年 10月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	53	(回答者数) 22
○従業者評価実施期間	2024年 10月 15日		2024年 10月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○訪問先施設評価実施期間	年 月 日		年 月 日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 12月 18日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様・保護者様からの満足度が高い	活動プログラムが固定化しないよう毎月スタッフで話し合っ てテーマを変えている。長期休暇や祝日には、お子様が楽しめる 施設や季節に合わせた体験などの課外活動を取り入れている。	お子様が楽しめるプログラムを今後も考えていく。 また、達成感や成功体験を増やして自信をつけられるよう声 掛けやサポートを行っていく。
2	同年代の関わりを増やし、協調性を高める団体競技などを取り 入れている	ドッチボールやサッカー、野球などを活動で行ない、運動を通 してコミュニケーションが取れるようにしている。 お子様の得意分野、苦手分野に合わせてスタッフがサポートを し、運動への苦手意識が少しでも減るよう支援している。	年齢やお子様の特性に合わせて運動や役割を変え、さらにコ ミュニケーション能力の向上を図れるようにしていく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様に対して面談や、育児に関する助言等のサポート	送迎をしている教室の為、保護者様との対面での関わりが少な いと感じる。	送迎の前後で保護者様とスタッフで直接話せる時間を設け、 相談しやすい環境づくりを行い、対面だけではなく電話や メールなどでも送りやすい環境を作っていく。
2	外部との連携	他事業所との連携が少ないため、複数事業所通われている方の 情報に乏しいと感じることがある。	事業所間で連携が取れるよう、相談支援事業所との関係性を 築いていき、相談させていただくとともに、地域の連絡会な どもに参加し、他事業所の皆様と顔を合わせる機会を設けて いく。
3			